

今日の
イチオシ

キャラクター紹介

会員企業様のキャラクターを紹介させていただくコーナーです。今後取材のご依頼をさせていただくことがあるかと思いますが、その際はぜひご協力よろしくお願いします。

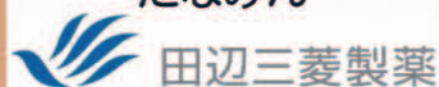


たなみん

フワフワ真っ白な毛におおわれた、
大きな青い手を持つ妖精

エントリーNo.10

田辺三菱製薬株式会社
たなみん



◆性別

不明

◆生息地

ハグハグの森
(道修町と秘密の道で繋がっている)

◆性格

穏やかでマイペースだが正義感が強い

◆好きなこと

ハグなどスキンシップ全般
子守唄、寝ること

◆好物

薬草・スパイス

◆鳴き声

ギュー~(喋るより、触れ合いたい)

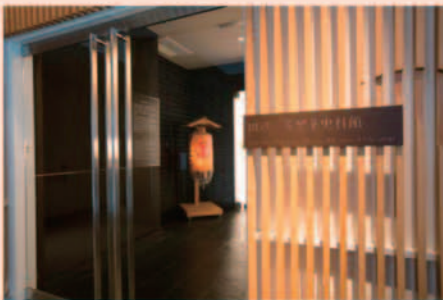
たなみんは、大阪・道修町(どしょうまち)から秘密の道で繋がっている「ハグハグの森」に住んでいます。田辺三菱製薬の本社がある道修町は、江戸時代からくすりの町として知られており、ハグハグの森に繋がっていきそうな歴史ある建物がたくさんあります。ハグハグの森は木や花全てが手を繋ぎあったり、ハグしている不思議な森です。ポーっとしているように見えるけれど、大きな目と耳で道修町中を観察し、おいしそうなお薬草を見つけたり、みんなの健康を見守っている、らしい。



田辺三菱製薬のロゴマークは、“患者さんの健康を優しく包む手のひら”をイメージして作られています。人々の健康を守り、常に患者さんに寄り添う身近な存在でありたいという願いと、医薬品の製造を通して社会から信頼される企業でありたいという意味が込められています。そのことを広く人々に伝えるため、患者さんと会社をつなぐ架け橋として誕生したのがたなみんです。「ロゴマークを連想させるような見た目と、子供や女性から受け入れられやすい愛らしさを持ち合わせたキャラクター」をテーマに、考え出されました。社内外のイベントでは子供たちからも大人気で、出会った人々をギュ〜と抱きしめてみんなを元気にしています。

～田辺三菱製薬史料館～

大阪から世界へ！
新たな情報発信の場が誕生



※来館の際は、ホームページから予約が必要です。
《田辺三菱製薬史料館ホームページ》
<http://www.mtpe-shiryokan.jp>



この史料館は、2015年に本社社屋の2階に開館しました。1678年の創業以来、常に時代に先駆けて新薬を世に送り出し、世界の人々の健康に貢献してきた同社。この史料館では、日本の医薬品産業発祥の地とも言える道修町の歴史や文化、そして300有余年の歩みを経た田辺三菱製薬のいまと未来の姿を見ることができます。



取材にご協力いただき、ありがとうございました。

田辺三菱製薬株式会社
広報部長 御船 祥史様(写真右)



今回取材させていただいた御船広報部長はキャラクターが大好きで、「うちの会社もキャラクターを作ろう」と自らプロジェクトを立ち上げたそうです。たなみん誕生のきっかけを作った方に直接お話を聞くことができ、とても楽しい取材となりました。史料館も案内していただき、同社のルーツとともに道修町や薬の歴史も学ぶことができました。フワフワのたなみん、とてもかわいかったです。【取材：赤井 香菜(写真左)】

